

<<H8/H11/H16 カプラー取り付け図>>

- ① 防水用ゴムキャップをの図の様に、端子に挟んで固定します。
- ② カプラーの奥まで差し込みます。
- ③ 車輻側のカプラーと接続してください。



チェック事項

点灯しない(左右)

- ・ライトのスイッチはONになっていますか？ ➡ スイッチをONにしてください。
- ・コネクタ等は確実に接続されていますか？ ➡ 確実に接続してください。
- ・車輻側ライトのヒューズは切れていませんか？ ➡ 新しいヒューズと交換してください。

左右点滅する

- ・バッテリーの状態を確認してください。 ➡ エンジンをかけ、回転数を上げて試してください。
蓄電量が少ない場合充電をしてください。

片側のみ点灯する

- ・コネクタなどは確実に接続されていますか？ ➡ 確実に接続してください。
- ・車輻側ライトのヒューズは切れていませんか？ ➡ 新しいヒューズと交換してください。
- ・点灯しないバルブを点灯する側へ付け替えてください。 ➡ 点灯する…バラストの故障が考えられます。
(コネクタの抜き差しを行う場合は必ずエンジンを点灯しない…バルブ側の故障が考えられます。
切った状態で行ってください。)
- ・バラストの取り付け場所周辺が ➡ バラストの周辺が異常高温になると、動作しにくく
高温になっていませんか？ ➡ なることがあります。取付場所を変えてください。

高圧ケーブル付近で異音がある

- ・バチバチ、ジージー音がある ➡ 高圧コネクタの接触不良や絶縁不良です。
(カチッと音がするまで確実に接続し
直してください)
スパイラルチューブ等で金属部より離してください。

上記事項にいずれも当てはまらない場合、当社ホームページにあります
トラブルシューティング(<http://www.hidya.jp/add/troubleshooting.html>)
を参照してください。